

2002年交通学研究

統一論題

タイトル	報告者	所属
転換期の現代社会と道路政策	西村 弘 水谷洋一	大阪市立大学 静岡大学

自由論題

タイトル	報告者	所属
鉄道不採算線問題の再検討 —可部線廃止問題の含意—	松永州正	大阪市立大学
道路関係四公団改革と国鉄改革	山田徳彦	白鷺大学
空港のスロット配分と無線周波数の割当て —稀少な公共資源の配分方法をめぐる—考察—	湧口清隆	(財) 国際通信経済研究所
複数空港選択におけるフライト時間とアクセス時間の関係	花岡伸也	(財) 運輸政策研究機構
現代国際物流のネットワーク間競争 —東アジア地域の事例を中心にして—	飴野仁子	大阪市立大学
時系列データを用いた国際コンテナ荷主の行動と貨物流動予測分析	上野 潤 岡本直久	筑波大学 筑波大学
道路特定財源制度の配分過程における地域間内部補助の現状とその問題点 —揮発油税、石油ガス税、自動車重量税を中心に—	後藤孝夫	慶應義塾大学
日本における総合交通基本法の必要性と交通権	戸崎 肇	明治大学
わが国都市間バス市場の成熟化と事業者の経営戦略 —「第2次ブーム期」以降を対象として—	加藤博和	広島県立大学
地方路線バスにおける内部補助と運賃の弾力性に関する—考察	早川伸二	慶應義塾大学
公的補助金が規制企業に与える影響の実証分析 —公営バス事業におけるトランスログ費用関数を中心に—	田邊勝巳	慶應義塾大学
交通サービスにおける品質規制の理論的考察 —望ましい規制デザインの方向性—	小島克己	慶應義塾大学
公営バス事業における乗合・貸切バス事業間の範囲の経済性の検証	浦上拓也	近畿大学
福祉移送サービスにおける乗合バスサービスの代替可能性	青木 亮	富山大学
道路投資評価における費用負担分析に関する—考察	味水佑毅	一橋大学
アメリカの道路整備に対する州政府の財政的役割	加藤一誠	関西外国語大学
道路特定財源と受益者負担の原則	陶 怡敏	福岡大学
モータリゼーションに関する時系列分析	小川雅司	羽衣国際大学
心理的効果を考慮した走行支援道路システム整備	武藤慎一	大阪工業大学

の経済評価	秋山孝正 高木朗義	岐阜大学 岐阜大学
都市交通政策としてのゾーン別混雑料金設定 ー遺伝的アルゴリズムを用いた分析ー	秋山孝正 奥嶋政嗣	岐阜大学 岐阜大学